

2022五島長崎国際トライアスロン大会開催中止について

選手の皆さま、市民の皆さまにおかれましては新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、日々お過ごしのことと存じます。

さて、本大会は令和4年5月26日を開催判断基準日とし、感染状況によっては改めて開催判断を行うこととしておりましたので、この度実行委員会総会を開催し、協議を行いました。

五島市内では、4月中旬以降1日あたり最大21名の感染者が報告され、現時点では減少しているものの、若年層を中心に新たな感染者が連日確認されています。

【長崎県の感染指標レベル】令和4年4月20日～ レベル2-I 警戒警報

【五島市：感染者数の推移】

年別	2020	2021	2022
感染者数（人）	2	132	500

※2022は1月1日～5月29日

月別（2022年）	1月	2月	3月	4月	5月
五島市感染者数（人）	16	35	44	220	185
参考：東京都の人口× 五島市の感染率（人）	6,380	13,958	17,547	87,738	73,780

このような状況において、大会開催による感染の拡大と脆弱な医療体制への懸念や、ボランティアとして参加することに不安を感じている方も多数おられます。そのため大会運営に必要な人員について、関係各所へ協力依頼し、その確保に努めてまいりましたが、どうしても安全な大会運営に必要な人員を確保することができないという状況になり、一昨年、昨年に引き続き、本大会を中止することに決定いたしました。

参加予定の選手の皆さまには、五島市の自然あふれるコースをイメージしながらトレーニングを積んでこられたことと存じます。大会実行委員会としましても、力強く躍動する皆さま方の勇姿を思い浮かべながら準備を進めてまいりましたが、このようなお知らせをしなければならない事態となり、非常に残念でなりません。どうか、ご理解くださいますようお願いいたします。

選手の皆さまからすでに納入いただいている参加料につきましては、必要経費を差し引いた返金額（7～8割程度の見込み）や返金方法、ふるさと納税枠参加者への対応など、早急に検討しお知らせしてまいります。

新型コロナウイルス感染症の一刻も早い収束と、来年こそ大会を開催できることを切に願いますとともに、今後とも本大会への変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月1日
五島長崎国際トライアスロン大会実行委員会
会長 野口 市太郎